



車両の説明をする講師

テーマ Theme	ドリームプロジェクト ～人生の先輩に学ぼう・自衛隊編～
学校・園名 School name	野洲市立三上小学校
講師等 Lecturer etc.	自衛隊地域協力本部
実施日 Date	2018年11月7日
教科等 Subject etc.	総合

授業 Class



三上小学校6年生38名を対象に、「知ってみよう！自衛隊の仕事」をテーマに、自衛隊による連携授業が実施されました。

講師は、広報班所属の方1名と陸上自衛隊からの2名でした。

まず1時間目は、自衛隊の仕事についての説明です。陸上・海上・航空部隊があること、活動としては、国防・災害派遣・国際平和協力活動のほかに、体育競技参加（オリンピック選手選出など）・航空祭・マラソン支援などがあることを、昨年彦根でのブルーインパルス航空ショーやびわ湖毎日マラソンの写真を交えながら説明されました。常に仲間との協力、協調心が大切で、24時間何か（災害等）あればすぐに動けるように意識をしていることを説明されました。

2時間目は、運動場に停車した車両の説明と見学、試乗が行われました。陸上自衛隊員になると18歳から大型免許を特別に取得できること、誰でもどの車でも運転できるようにしておかなければならないことを説明されました。

びわこ毎日マラソンで先導車として使用されている4輪駆動車と物資輸送等に用いられる幌付きのトラックのそれぞれに試乗した児童は「車両の装飾品が全く装備されていないことに気づき驚いてくとも、平坦な運動場でもけっこう揺れた。」と素直な感想を述べていました。

感想 Impression

生徒より Impression from Children

- 今までかかったことがなかった自衛隊の仕事内容がよくわかった。
- 自衛隊の方のおかげで平和に暮らせているので、自衛隊の方の仕事に関する心構えをまねて生活したいです。
- 災害救助だけでなくボランティア活動もされていて、私たちの生活になくてはならない存在だと思った。
- 自衛隊員は責任感が必要だと分かった。

学校より Impression from school

- 子ども向けにお話をいただいたり、車両見学・試乗があったり2時間有意義にすごせました。
- 今年は特に災害が多かったので災害救助の話が聞けて良かったです。

講師より Impression from lecturer

- 日程調整など余裕を持って行え、学校側とも直接打ち合わせができスムーズにできました。